

# SOMPOアセットマネジメントの ステークホルダー

---

2020年12月

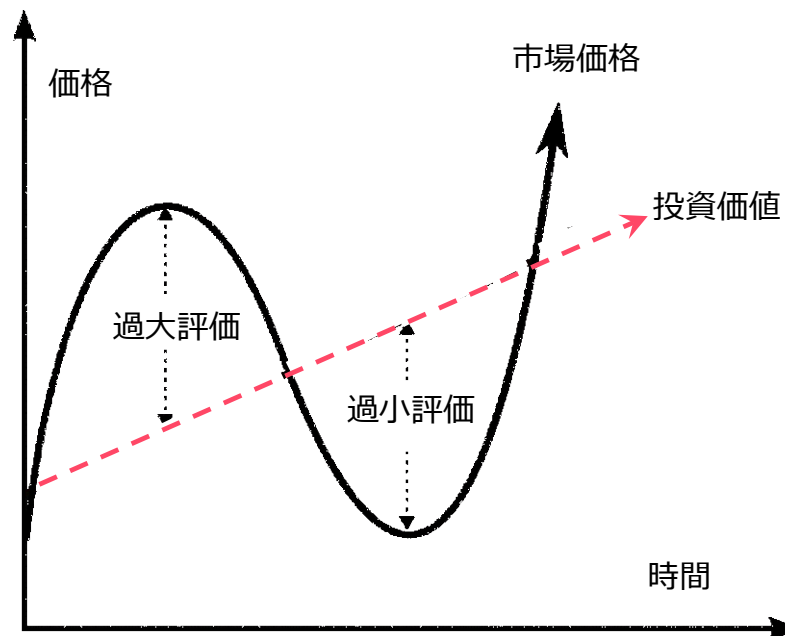


**SOMPOアセットマネジメント株式会社**

金融商品取引業者、関東財務局長（金商）第351号  
加入協会／一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

## 運用哲学：中長期の本源的価値に基づく運用

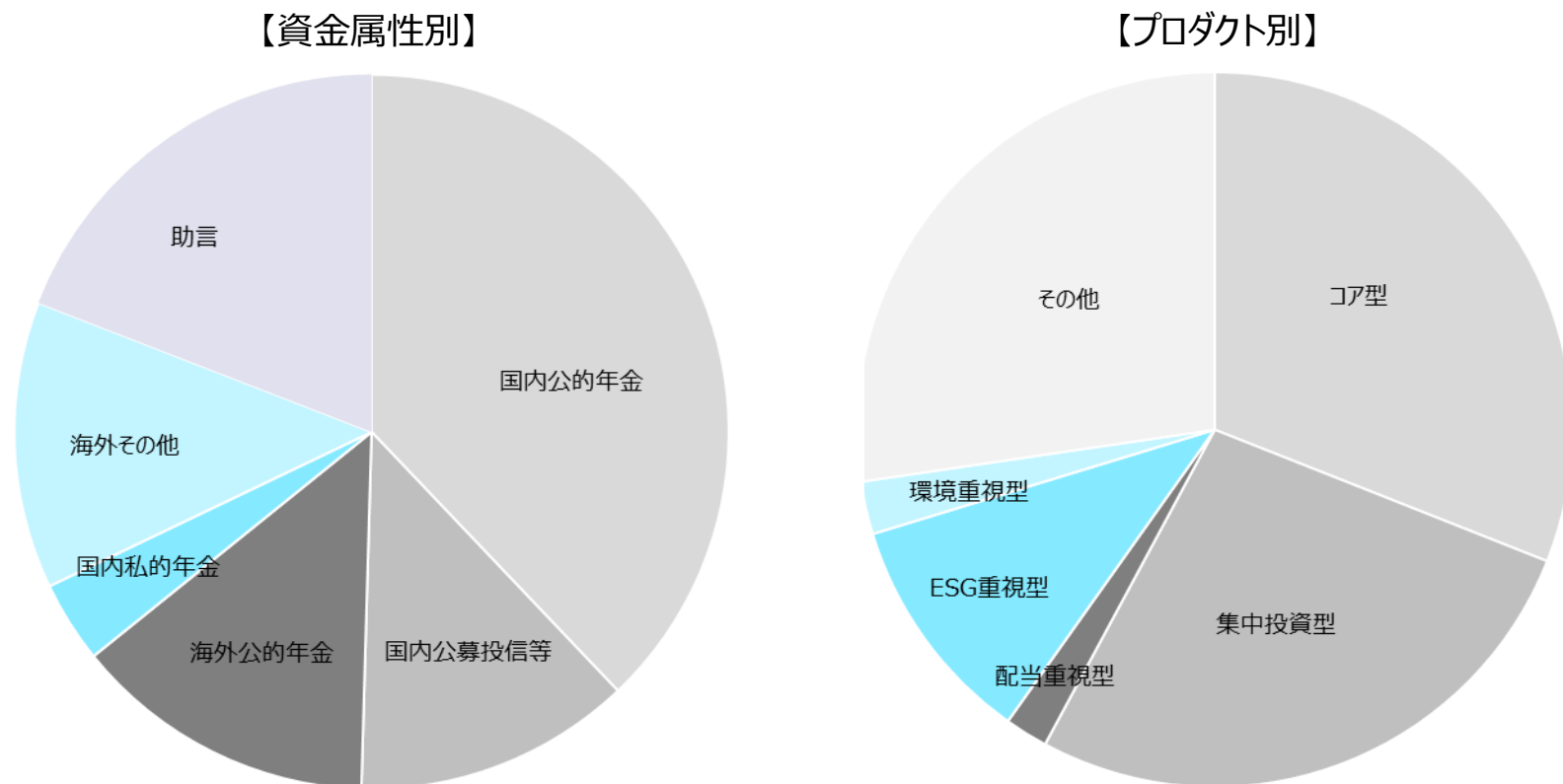
いかなる資産も本来の投資価値を有しており、  
市場価格は中長期的にはこの投資価値に収束する。  
したがって、市場価格と投資価値の乖離が  
超過収益の源泉となる。



# 日本株運用残高

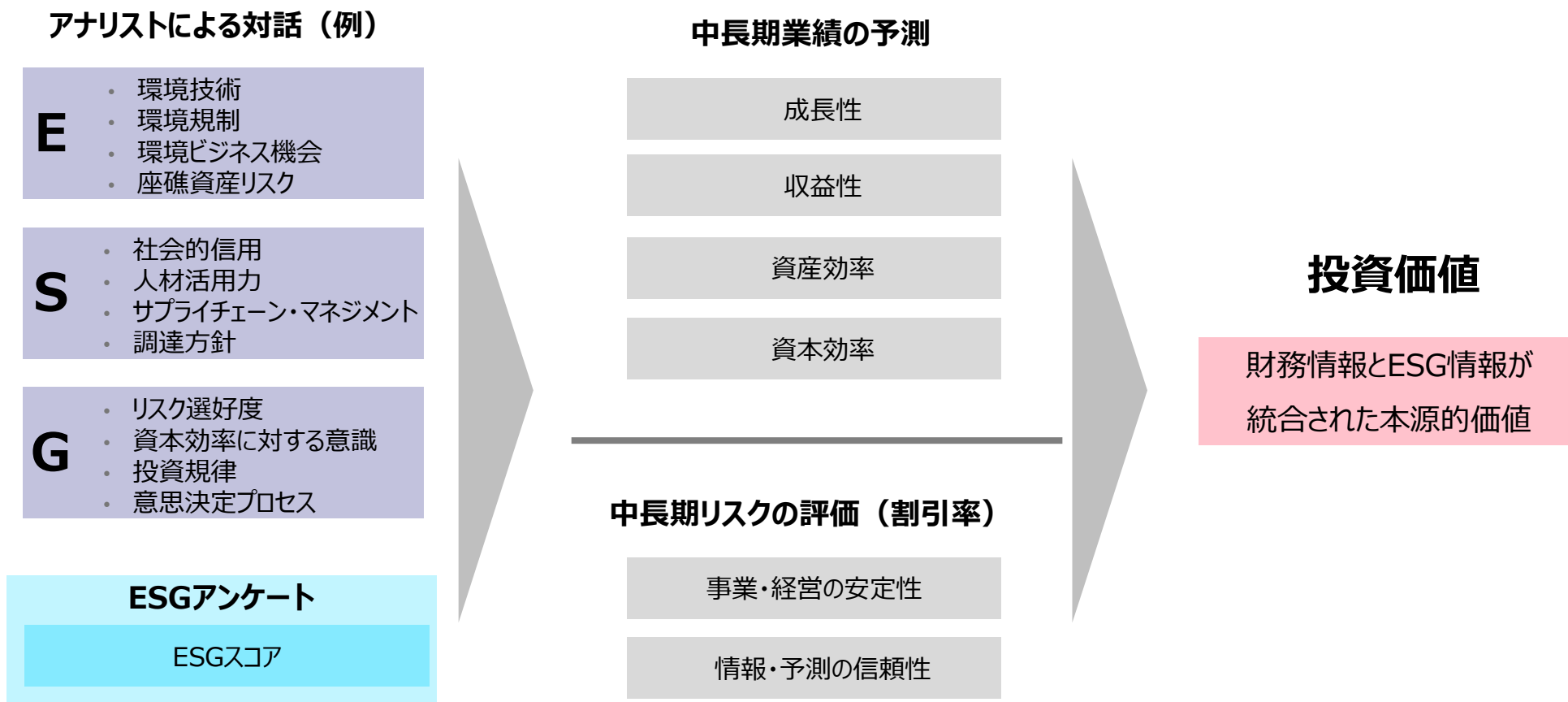
- 国内外の年金基金をはじめ、金融法人や個人など、幅広い投資家からお預けいただいた資金を運用しています。
- 様々なタイプのアクティブ・バリュー・プロダクトをご提供しており、最も長期間運用しているプロダクトは30年近い実績があります。  
その他のプロダクトとしては、集中投資型、配当重視型、ESG重視型等があります。

インハウス日本株運用残高の内訳（2020年9月末時点：10,933億円）



# 参考 1 : S O M P O アセットマネジメントの投資価値評価 (ESGインテグレーション)

- ESGに関する“機会とリスク”の評価は銘柄の投資価値を大きく左右する要素であり、ひいては銘柄選択に大きな影響を与えます。



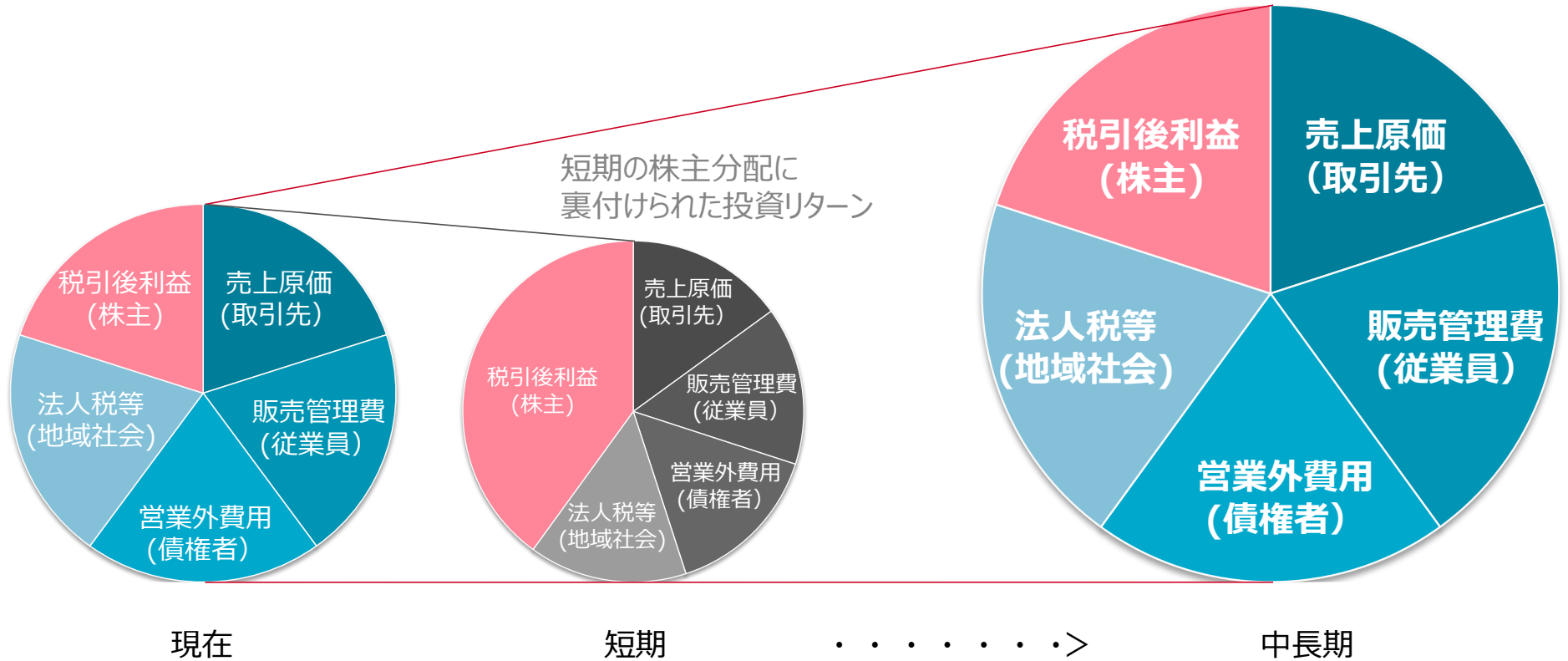
(出所) S O M P O アセットマネジメント 「日本版ステewardシップ・コード対応方針」

<https://www.sompo-am.co.jp/institutional/stewardship.html>

## 参考 2 : 長期投資家にとってのESG (ESGインテグレーション)

- ✓ ESGに対する取り組みは、短期的にはコストであっても、長期的に見れば重要なビジネスリソース
- ✓ 長期目線で評価する本質的価値志向の投資家ならば、ESGに関心を持つことは必然

持続的成長と中長期的価値向上に裏付けられた投資リターン



(出所) SOMPOアセットマネジメント 「日本版スチュワードシップ・コード対応方針」

<https://www.sompo-am.co.jp/institutional/stewardship.html>

## 参考3：国際イニシアティブへの関与

- ESG/スチュワードシップに関する国際イニシアティブに積極的に参画しています。
- ESG/スチュワードシップの国際潮流を正確に把握して当社運用現場にフィードバックするとともに、お客さまや発行体企業の皆さまに有益な情報をタイムリーに提供し、国際社会に対しては日本の経験や実情を正しく伝えるよう努めています。

2012/1  
責任投資原則 (PRI)に署名



2017/11  
ICGN (International Corporate Governance Network) に加盟



2018/2  
国連グローバルコンパクト アクションプラットフォーム  
「Financial Innovation for the SDGs」メンバーシップ



2017/9  
モンリオール・カーボン・プレッジに署名



2017/12  
Climate Action 100+に署名



2019/4  
TCFD署名

